



c / i / c / k !

情報処理センター通信

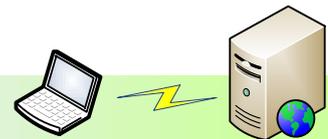
CONTENTS

- ◆情報処理センターからのお知らせ
 - ・WinSCP(ファイル転送ソフト)の使用上の注意.....1-2
 - ・Office 365 メールTips紹介3
- ◆情報処理センターレポート
 - ・大判プリンタの平成27年使用状況4
- ◆編集後記4



◆情報処理センターからのお知らせ

●WinSCP(ファイル転送ソフト)の使用上の注意

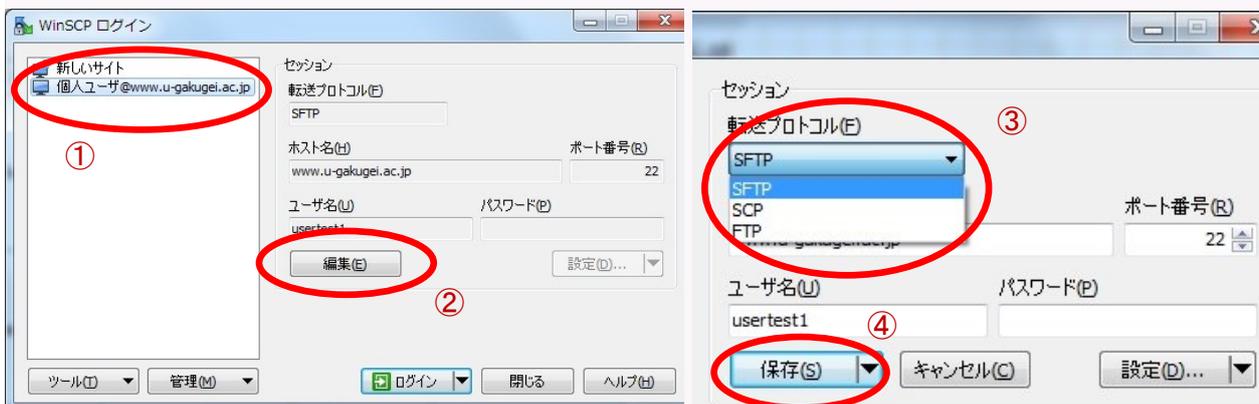


WinSCPはWindows上で動くSFTP・SCPクライアントプログラム(ファイル転送ソフト)です。各端末教室のPCにインストールされており、学内サーバと学内ネットに繋がったコンピュータ間でのファイルのアップロード・ダウンロード等に使用されます。

日本語対応もしているWinSCPですが、使用時に注意点があります。言語設定が日本語(UTF-8)、かつ転送プロトコルがSCPの場合ログイン時にエラーが起こる事があるので、その回避策についてお知らせします。

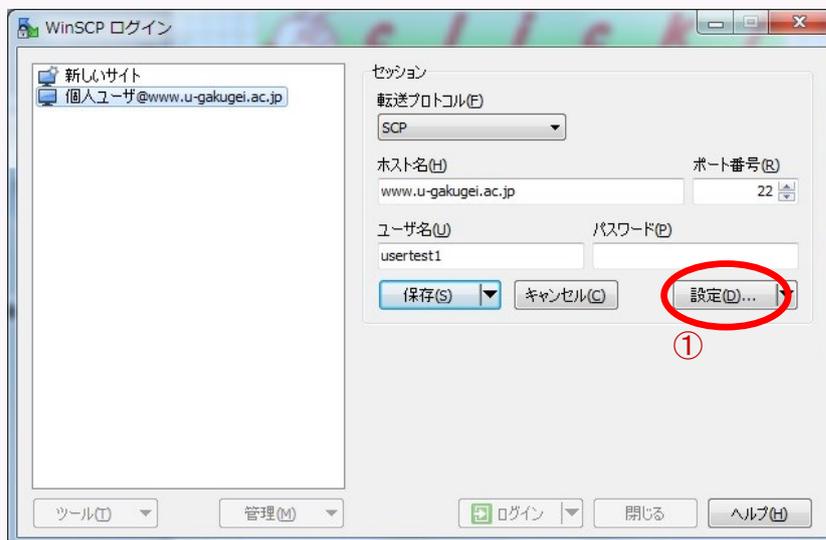
・回避策1 転送プロトコルにSCPではなくSFTPを使う

- 1.WinSCPを起動しログイン画面を開く
 - 2.使用するセッションを選択し①、編集②をクリック
 - 3.右上にある転送プロトコルのプルダウンメニューを開き、SFTP③を選択する
 - 4.保存④を押す
- これで設定は完了です。



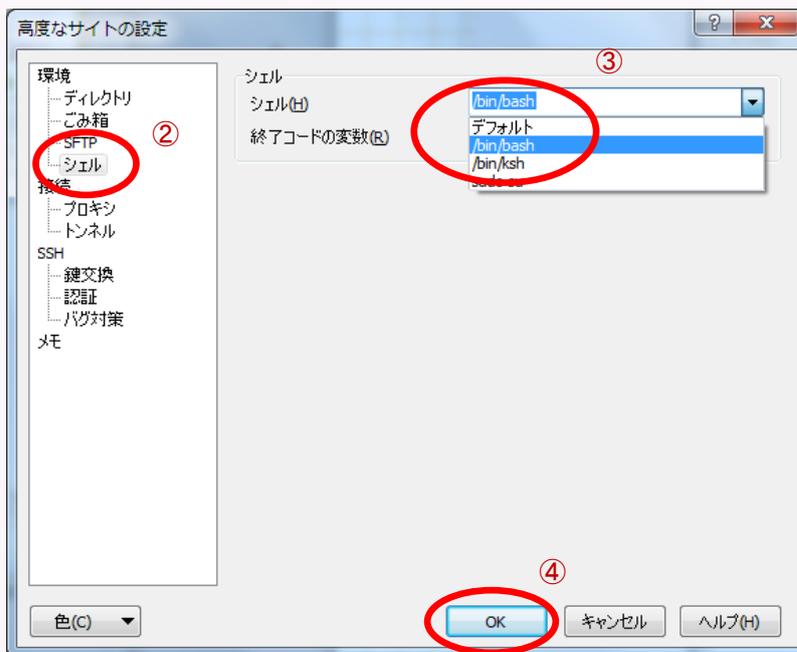
・回避策2 転送プロトコルにSCPを使いたい場合はシェルを/bin/bashにする

- 1.WinSCPを起動しログイン画面を開く
- 2.使用するセッションを選択し、編集をクリック
- 3.設定①をクリック



- 4.環境-シェル②をクリック
 - 5.右上にあるシェルのプルダウンメニューを開き、/bin/bash③を選択する
 - 6.OK④をクリックしログイン画面に戻り、保存をクリック
- これで設定は完了です。

回避策1か2の設定完了後、ログインしてご使用ください。



※初期設定等、その他の詳しい設定手順はこちらからどうぞ。

・情報処理センター マニュアル集 [Webサイト公開手順書](http://local.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/download/web-manual_20150129.pdf) (学内からのみダウンロード可)
(http://local.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/download/web-manual_20150129.pdf)

● Office 365 メールTips紹介



Office365メールはUIが大きく変わり、操作性に慣れない、使いにくいという声もちらほらと聞こえます。今回はメールを使いやすくするTipsを2つ紹介します。

・受信トレイの表示形式をスレッドからメッセージ(日付順)に変更する

デフォルトのスレッド設定では、受信したメールを件名などでまとめており、古いメッセージが隠れていることがあります。従来の日付順に変更しメールをすべて表示するには、メッセージ形式に設定します。

- 1.メール受信トレイを開く
- 2.右上の「すべて」①をクリックしメニューを表示する
- 3.表示形式の下「メッセージ」②をクリック



<スレッド形式>

<メッセージ形式>

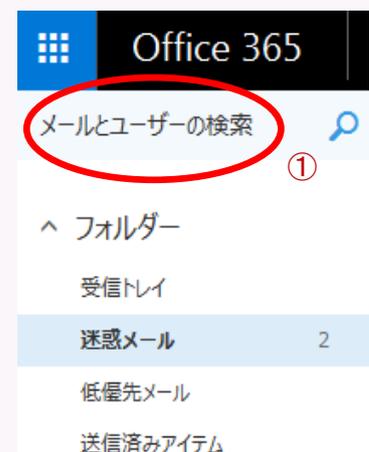


・メールが見つからない時は、「すべてのフォルダー」や「迷惑メール」フォルダー内を検索する

メールが送られた筈なのに来ない、見つからない場合はメールをフォルダー内検索して探しましょう。

- 1.検索したいフォルダー（受信トレイ・迷惑メール等）を開く
- 2.左上の「メールとユーザーの検索」①に検索したいキーワード（件名・本文内容・送信元等）を入力し、検索する
- 3.検索結果が右側②に表示される。「すべてのフォルダー」から検索したい場合は選択しチェックを付ける③

※「すべてのフォルダー」から検索する際、通常のフォルダー(受信トレイ・送信済みアイテム等)は検索範囲内ですが、**迷惑メールフォルダー内は検索されません**。お探しのメールが迷惑メールに分類されている場合は別途迷惑メールフォルダーから検索する必要があります。



<すべてのフォルダーから検索>

<迷惑メール内から検索>





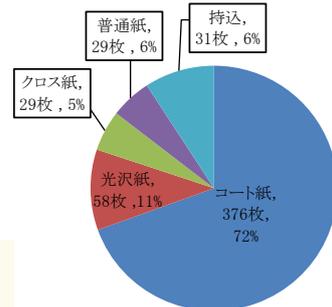
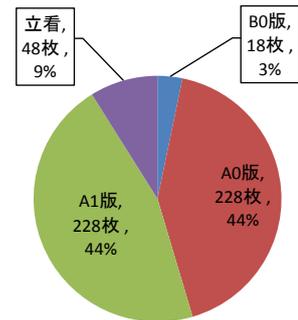
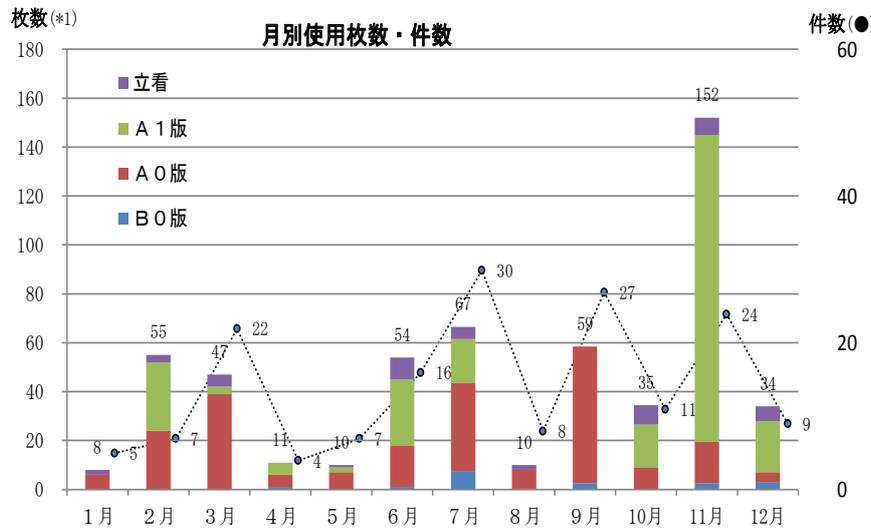
◆ 情報処理センターレポート

● 大判プリンタの平成27年使用状況

大判プリンタでは、最大B0ノビ(1118mm×1580mm)相当のポスターや、立て看板・横断幕などの印刷を行うことができます。但し、[大判プリンター利用の手引き](#) (学内のみ下記URLからダウンロード可)にも記載してあるとおり大判プリンタの利用は教職員に限られています(印刷時の学生使用は可)。

平成27年も利用は多く170件541枚(*1)の印刷となりました(平成26年は150件457枚)。このように多くの方に利用していただけるのはありがたいですが、利用マナーについてのご協力もよろしくお願いいたします。特に発表会などが集中する時期は、事前予約かつ予約通りの利用を心がけて下さい。

注. (*1)B1サイズは2枚でB0サイズ1枚、A2サイズは2枚でA1サイズ1枚に換算し集計



大判プリンタ利用の手引き

(http://local.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/download/large_printer_manual.pdf)

編集後記

人が担う仕事のうちおよそ半分は、今後10年から20年にかけて人工知能やロボットが代わりに行うことが可能という試算があるそうです。特に、高度な知識や技術を必要とせずマニュアル化された職業については可能性が高い傾向があるとのこと。自分を含め多くの方が機械に仕事を奪われる！と危惧しがちですが、抽象的な概念を整理・創出したり、他者との協調や理解やサービス志向性が求められる職業は代替が難しいともありますのでこの先どうなることやら。そんな中、自動車業界はすでに実現化に向けての取り組みや試みが行われている旨のニュースを度々目にします。実現は先の話かと思いきや、日本では技術的目標として自動化レベル及びそれを実現する自動走行システム・運転支援システムの定義がすでに4段階で示されており、レベル1～2においては衝突防止やオートクルーズ(自動加減速)などで実用済みとのこと。確かにこれらの機能が付いていた方が安心かなと思うようになってきました。2020年以降には完全自動運転の実用化を目標とのことですが、いつかは人が運転するより安心と思える時代が来るのでしょうか。しょっちゅう自分を見失うカーナビやスマホを見る限りまだまだ先のような気がします。(竹)



国立大学法人 東京学芸大学

情報処理センター

☐TEL 042-329-7710 ☐FAX 042-329-7711

☐URL <http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/>

☐E-mail ipcenter@u-gakugei.ac.jp